

**OG田中暁子さん論文奨励賞受賞! - 編集長インタビュー -****Dr.Tanaka receives an Encouragement Award for her paper! -Interview by the editor!-**

うれしいニュースです!5月15日、日本都市計画学会による論文賞授与式が行われ、田中さん text_kikuchibara が論文奨励賞を受賞しました。今後も、先輩たちのご活躍を逐次報告していきたいと思ひます。

Here's some good news: On the 15th of May, Dr.Tanaka was awarded the Encouragement Award for her work at a ceremony held by the City Planning Institute. We plan to continue reporting on the activities and successes of our current and former lab members.

08年3月に博士課程を修了したOGの田中暁子さんの博士論文、「ポスト・オスマン期のブリュッセルにおけるシャルル・ビュルスの都市美理念とその実践に関する研究」が都市計画学会論文奨励賞を受賞しました。授賞式後のお時間を頂き、修士・博士課程の研究生活を振り返っていただきました。

一まず始めに、受賞にあたっての感想を一言お願いします。

田中さん「ご指導くださった西村先生、北沢先生、中島先生、野原先生、議論を共にした院生の皆、研究をバックアップしてくれた家族、各分野で活躍していつも刺激を与えてくれる同期の友人たち、皆の力の結晶だと思っております。」

一研究テーマをベルギーにしたきっかけは?

「当時研究室内で海外研究をやっている人(鳥海さん、阿部さん)が多く、自分もやってみたいものだという漠然とした気持ちから始まり…。その中でもベルギーはフランダース、ワロン、ブリュッセル首都の3つの地域ごとで個性をいかした都市計画をしているのではないかと思ひ、始めました。」

一論文のキーワードとなる「シャルル・ビュルス」という人物は知ったきっかけは?

「ベルギーへ最初の調査(修士1年冬学期)に向かう直前、中島助教が「ビュルスという人がいるよ」と耳打ちしてくれて、そこから(修士+博士3年+留学生活2年)はビュルス一色の研究生活でした。」

一海外の研究や留学生活で大変だったことは?

「言葉の壁。ビュルスの既往研究はフランス語で書かれていて、論文を読みながらフランス語を学びました。留学中も講義を多く履修しなくてはならないコースだったので、フランス語が分からなく苦労しました。」

一論文をまとめるにあたって苦労したことは?

「まとめ始めようかなという気持ちと、まだ調べていたいという気持ちに折り合いを付けるのが大変でした。知りたいことを調べている楽しさがあったから。時間があればもう一度どっぷりと研究したい。博士論文をまとめる頃、3日連続徹夜を何セットもやって…楽しかったから出来たことです(笑)」

一論文のターニングポイントとは?

「集めた資料を必死でまとめているうちに、色々分かってきました。だからターニングポイントは論文を書き始めた日ですね」

一研究室生活を支えてくれたものは?

「冒頭でも述べましたが、先生方の指導と研究室の友人のお陰です。特に西村先生から「いつか年賀状をもらおうぞ」という気持ちを常に持っていました。また、受賞が決まった日、先生が電話をくださり、その留守電のメッセージは今も大切に取っております。」

一研究室の後輩に一言

「東大図書館や電子ジャーナルには貴重な本や情報がたくさんあります。それに同期や先輩、後輩が刺激を与えてくれる。素晴らしい研究環境を十分に満喫して下さい!」

一お忙しい中本日はありがとうございます!!



左 田中さん
右 菊地原

■シャルル・ビュルス(Charles BULS;1834-1914)は、1881年にブリュッセル市長に就任し、オスマン主義に代わる都市整備の手法を模索し都市整備を指揮した人物である。また、1899年の市長辞職後は多くの国際会議に参加しその考えの伝播に努め、ドイツ、イタリア、イギリス、フランス等の都市計画家に影響を及ぼした。ヨーロッパにおいてはジッテやシュテューベンに並んで重要な人物と見なされ研究されている。

■田中さん経歴

2001年3月 東京大学工学部都市工学専攻 卒業
2003年3月 東京大学工学系研究科都市工学専攻
修士課程修了 修士(工学)
2003年9月 ブリュッセル自由大学(ベルギー)留学
2005年10月 DES en Urbanisme et Architecture
(Conservation et Restauration)修了
(03-'04ベルギー政府フランス語圏共同体奨学金留学生)

2008年3月 東京大学工学系研究科都市工学専攻
博士課程修了 博士(工学)

2008年4月~ 東京大学先端科学技術研究センター
客員研究員

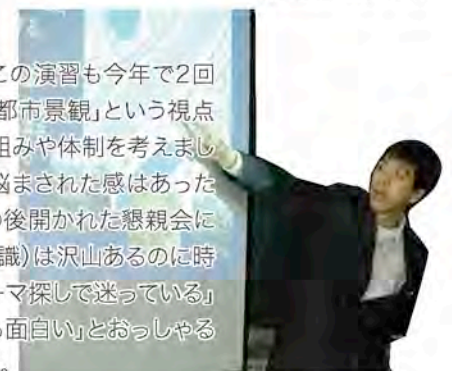
2008年10月~ 財団法人東京市政調査会 研究員

江戸城外濠から歴史的都市景観を考える**Thinking about the Historic Urban Landscape in Relation to the Outer Moat of Edo Castle****まちづくり大学院演習学内ジュリー****Judging Machizukuri Graduate School Laboratory**

text_nakashima



社会人向けの大学院で当研究室が受け持つこの演習も今年で2回目になります。今年は江戸城外濠を題材に「歴史的都市景観」という視点から、4つの班がそれぞれ眺望景観計画・計画の仕組みや体制を考えました。16日の学内ジュリーでは課題自体の複雑さに悩まされた感があったものの、班ごとに個性ある提案が出されました。その後開かれた懇親会において西村先生が「社会人の学生はテーマ(問題意識)は沢山あるのに時間が無い、一方で昼間の学生は時間はあるのにテーマ探して迷っている」と指摘した上で「両者が一緒に(演習など)やれたら面白い」とおっしゃるなど、今後の有意義な展開が期待される内容でした。



'09年度第2回研究室会議

Second lab meeting in fiscal 2009

text_sakuraba



5月14日、今年度第二回目となる研究室会議が行われました。

M1にとっては初めての先輩の論文を垣間見る機会となりました。先輩方の発表、そして先生方からのアドバイスを聞く中で、各論文について深く考え、またそれぞれに勉強になった濃い会議となったことと思います。

D3二名、M2一名の計三名が発表を行いました。発表者と題目は以下の通りです。

●D3 Tiamsoon Sirisrisak
"The Notion of Historic Urban Landscape, Case study of old Bangkok"

●D3 永瀬節治
「参詣空間を基点とした近代日本の地域づくりに関する研究」

●M2 Jay Farris
"The integration of agricultural into a community as a way toward farmland preservation. Community participation in agricultural productivity"

大連スタジオ中間講評

Interim committee review of Dalian studio

—建築学科と合同で行われる—

Joint project with the Department of Architecture



5月12日に行われた建築学科全スタジオ合同中間講評会に、大連スタジオ参加者として都市デザイン研究室からM1大熊・熊谷・鈴木・永野、D1ナッタポンが参加しました。

一分半という短い時間で考えをまとめ、大野秀敏教授、難波和彦教授など著名建築家達の前で発表するという非常に刺激的な講評会でした。マスタープランから建築単体へ落とし込むトップダウン的な取り組み方が古典的と手厳しい評価を受け残念な結果で終わりましたが、これからの本格的な提案のブラッシュアップに期待がかかります。(M1熊谷)

ポーランドグループとの交流会!

Academic Exchange with Professors from Poland

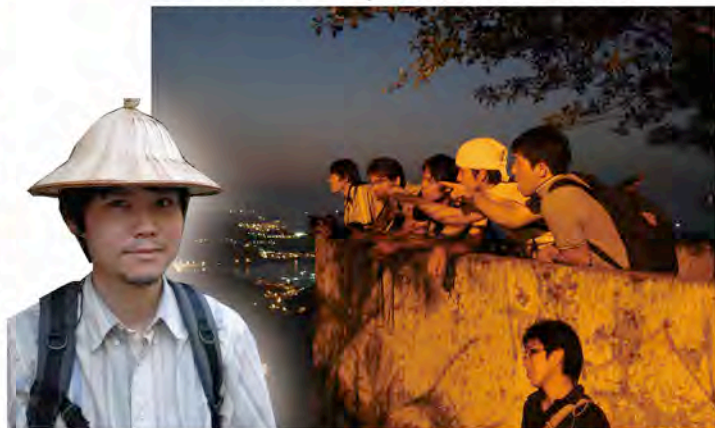


On 18th of May, we participated in an academic exchange with a Polish research group. Members of our lab gave three presentations; Shinjuku (by Nakajima-D3), Kyoto (Baba-D3), and Tomo (Nishikawa-M2).

The Polish group seemed to have a lot of interest in the Shinjuku landscape guidebooks. Additionally, it was very interesting to hear about Polish landscapes since I have never heard anything about them before. The files for the presentations are on our server. (M2 Nishikawa)

M2有志、台湾旅行へ!

M2 volunteers, travel to Taiwan!



5月9日からの4日間、M2有志で台湾に行ってきました。新型インフルエンザ発生のため一時期は旅行さえ危ぶまれましたが、西村先生の力強い後押しにより、行くことを決意!

行く前は不安でも行ってしまったら楽しいもので、4日間歴史的建造物、街並み、食べ物、そして故宮博物館と「台湾」を満喫することができました。歴史的建造物の多くは日本統治時代のものであり、異国でありながら、懐かしさを感じました。台湾について色々教えてくれた楊さん、王さん、ありがとうございました。(M2土信田)

都市デザイン研究室 6月上旬の予定

6月1日	第3回研究室会議	10:00~12:00
6月1日	西村先生英語ゼミ	14:00~
6月2日	第4回研究室会議	18:00~20:00
6月5日	読書会	12:00~13:00
6月9日	4年生新歓コンパ	

編集後記

text_sakuraba

はじめてです。新メンバーの櫻庭です。よろしくお願ひします! 5月と言えば、五月病。みなさん、いかにして乗り切りましたか? 気が付いたらもう6月! ?という方も多いでしょう。私はGWにカメラ(RICOH GR DIGITAL II)を新調して楽しく乗り切りました。マガジン編集部をがんばろうと(口実...)。自称「パー子」はまだ使いこなせず皆様迷惑かけっぱなしです。次号は100号特大号! お楽しみに☆